

入院未収金管理の概要

～病棟クランクによる未収金管理の流れ～

《退院決定・退院時》

1. 医療費の概算額の案内
2. カード支払いの案内
3. 退院時の支払いが原則
4. 当日支払いができない場合
 - 1 一部入金をすすめる
 - 2 カード支払いをすすめる
 - 3 念書の記載を依頼する(支払期限1週間以内)

念書に関する取決め事項

1. カード支払いや一部入金を勧めた上で記載を依頼する。
2. 支払期限までに入金がない場合は、再度記載を依頼する。
3. 念書の記載により、被害額を最小限に留める。
4. 念書の記載事項
 - 1 患者氏名・住所・連絡先
 - 2 請求金額
 - 3 連帯保証人

退院時の預かり金について

時間外(休日・夜間)において、退院精算が終了していない退院が発生した場合は、患者に説明し同意を得たうえで徴収する。

1. 金額:原則として30,000円
2. 目的:未収金の発生防止
3. 精算:後日、精算・調整

退院後の病棟クラーク業務(1)

1. 1週間後の対応
 - 1 入金確認
 - 2 電話での督促
2. 2週間後の対応
 - 1 入金確認
 - 2 電話での督促
 - 3 念書の再提出
 - 4 督促状 I の発送
 - 5 連帯保証人への連絡・督促
 - 6 患者宅への訪問・集金

退院後の病棟クラーク業務(2)

3. 1ヶ月後の対応
 - 1 督促状Ⅱの発送
 - 2 内容証明郵便発送
4. 6ヶ月後の対応
 - 1 弁護士催告状の発送
5. 1年後の対応
 - 1 少額訴訟制度の準備
 - 2 支払督促制度の準備
 - 3 善管注意制度の準備

その他の未収金対策

1. 未収金回収強化月間

- ・ 医事課全員対象に年2～3回実施
- ・ 電話での督促
- ・ 集金活動(主に男子)

2. 集金活動

- ・ 定期的な集金
 - …年金や給与支給日にあわせ自宅訪問・集金
- ・ 一般的な集金
 - …会計担当者や病棟クレークからの依頼

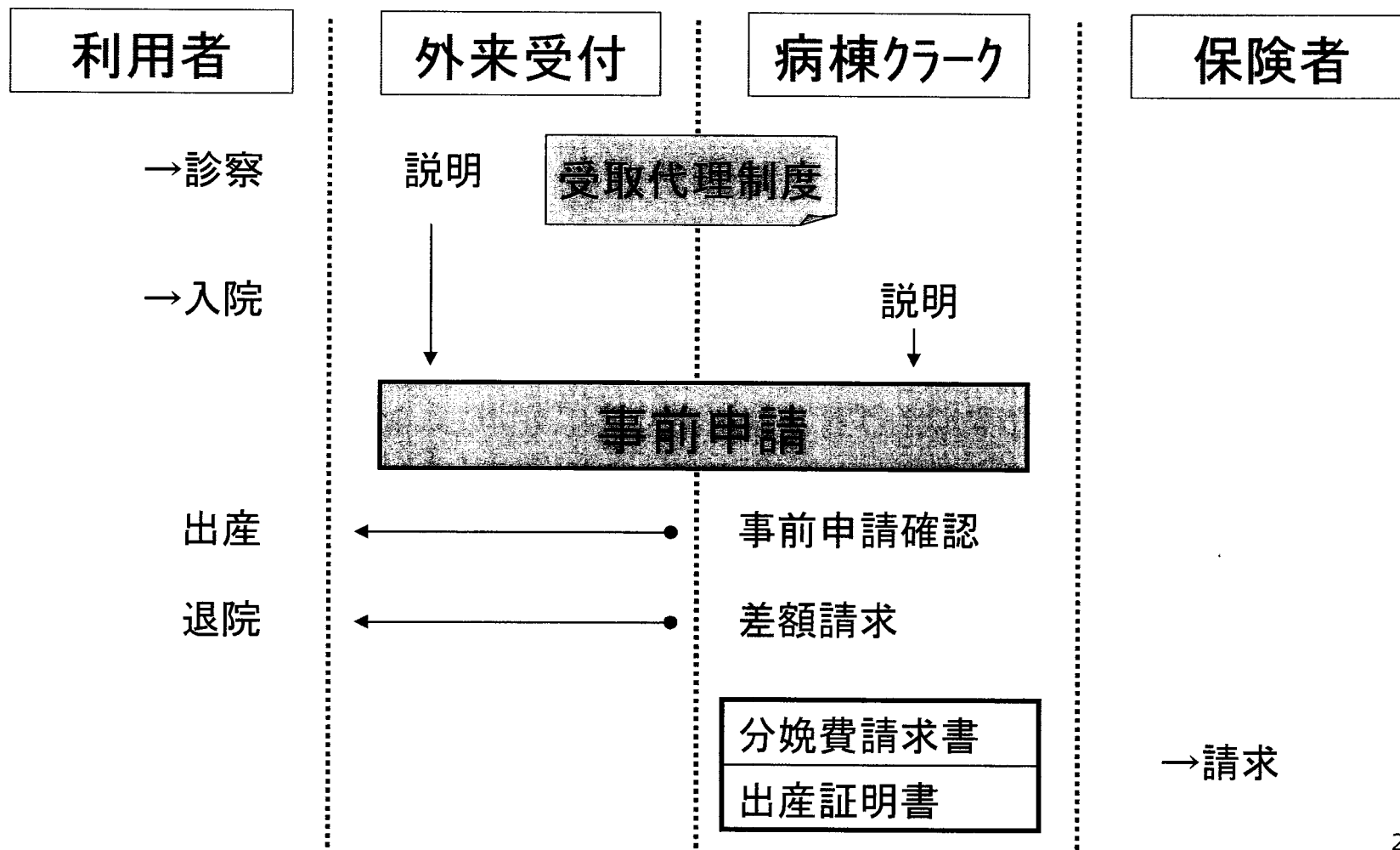
公的補償制度の利用

1. 出産育児一時金受取代理制度
 - 平成18年10月より
 - 35万円支給
 - 事前申請により差額分のみ請求
2. 70歳未満の入院に係る現物給付化
 - 平成19年4月より
 - 事前申請により一定の限度額のみ請求

→ → → 病棟クラークが説明・確認

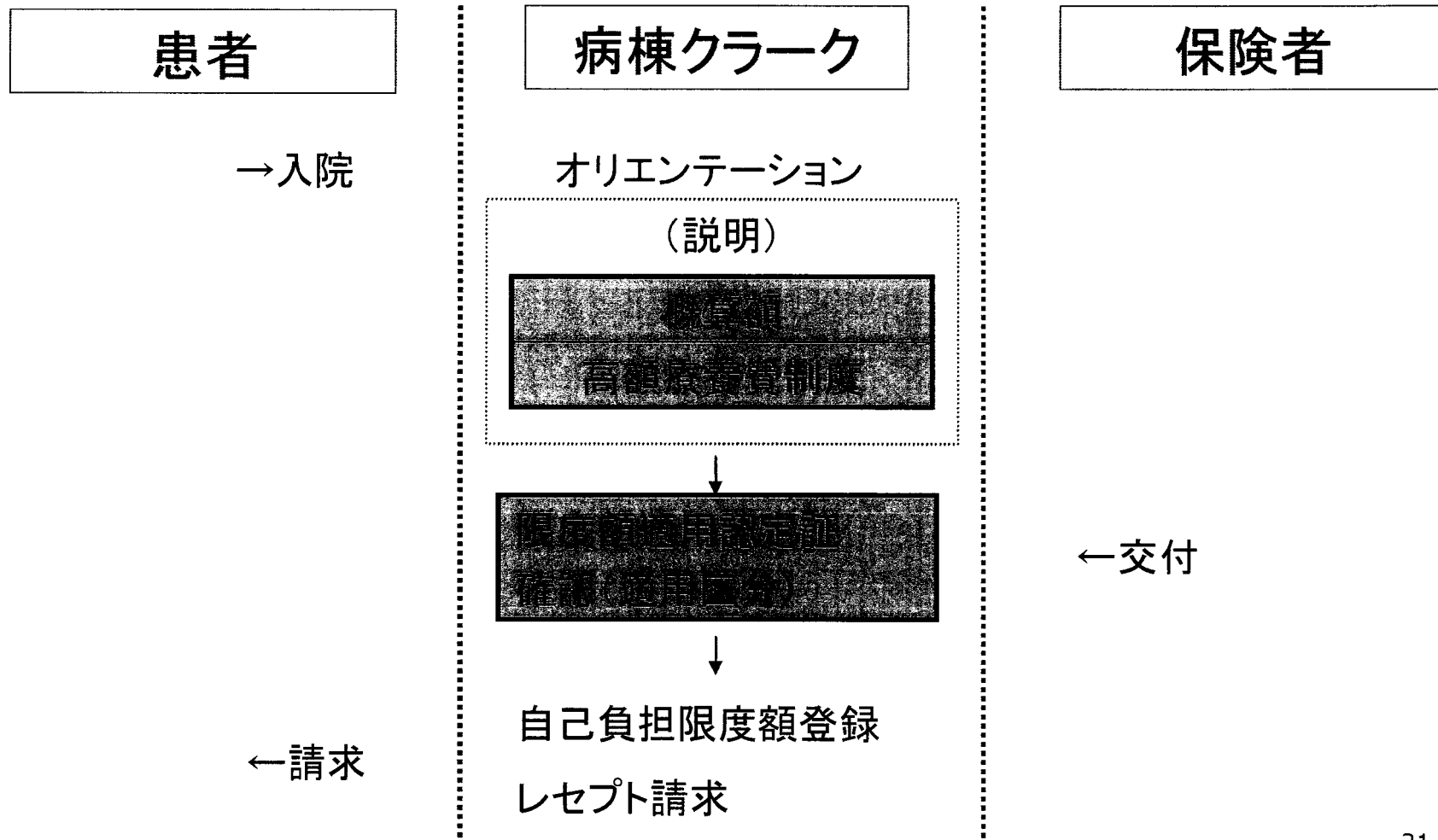
公的補償制度と病棟クレークとの関わり

《出産育児一時金受取代理制度》



公的補償制度と病棟クランクとの関わり

《高額療養費制度》



未収金追跡調査[H19.10月分]

★H19. 10月未収金状況		
実退院患者数	536名	—
現金入金	369名	69%
カード入金	35名	7%
口座振替	40名	8%
退院時未収	92名	17%
★H19. 11月未収金状況		
11月末	14名	3%
★H19. 12月未収金状況		
12月末	6名	1%
☆未収金内訳: 分割払い3名(認定証あり1名)・支払いなし3名		

公的補償制度申請却下の事例

- 出産育児一時金受取代理制度
 - ・ 保険者が受取代理制度を導入していない場合
 - ・ 出産予定日よりも早く出産した場合
 - ・ 被保険者が保険料を滞納している場合
- 高額療養費制度
 - ・ 被保険者が保険料を滞納している場合

最後に

- 未収金が発生する事例
 1. 一人暮らし方(身寄りのない方)
 2. 高齢者(年金生活)
 3. 何回も入退院を繰り返す方
 4. 保険料を滞納している方
 5. 生活困窮者
- 最小限の被害額のために・・・
※公的な行政サービスが必要